

園芸科学科講座 Vol. 21 草花たちの生育

1. 花壇苗の発芽

5/11に花壇苗の播種をしました。 ⇒園芸科学科講座Vol.13

条件(主に3つ ⇒教科書「農業と環境」p.59)が整うと、種子が発芽の準備を始めます。日々、姿が変わる様子を観察して下さい。

学校再開後は、1-Bで鉢上げの実習をおこなう予定です。

マリーゴールドの発芽



5/13



5/14

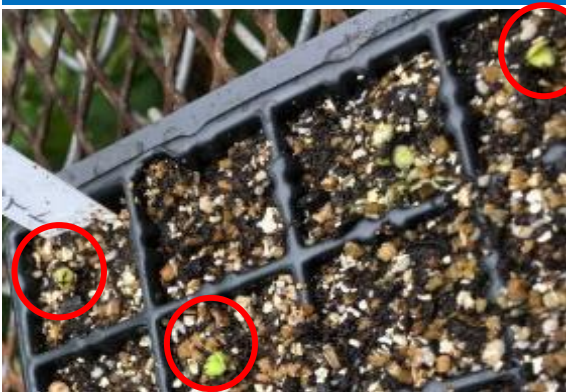


5/16



5/19

サルビアの発芽 …発芽適温が高く、発芽するまで時間がかかりました。



5/19



5/22



5/25



5/27

2. シクラメンの鉢上げ 教科書「草花」p.175～178 参照

5/27に、ガーデンシクラメンの鉢上げをしました。

学校再開後は、秋～冬の開花まで、2-Bで栽培をしていきます。



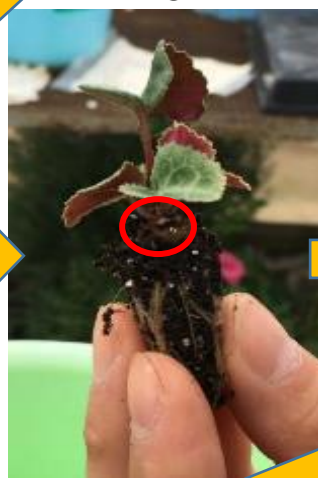
①ガーデンシクラメンの苗



②ピンセットで取り出しました。



③株元の土を落として球根を露出させます。



④ポットに土を入れて中央に穴を開けます。



⑤穴に苗を入れて株元を軽く押さえます。



ガーデンシクラメン(5/27鉢上げ)

普通系シクラメン(4/6鉢上げ)

⑥このような花が咲きます。



3. 小菊の摘心

茎の先端部を摘み取ることを「摘心」といいます。 ⇒教科書「農業と環境」p.69
⇒園芸科学科講座Vol.20

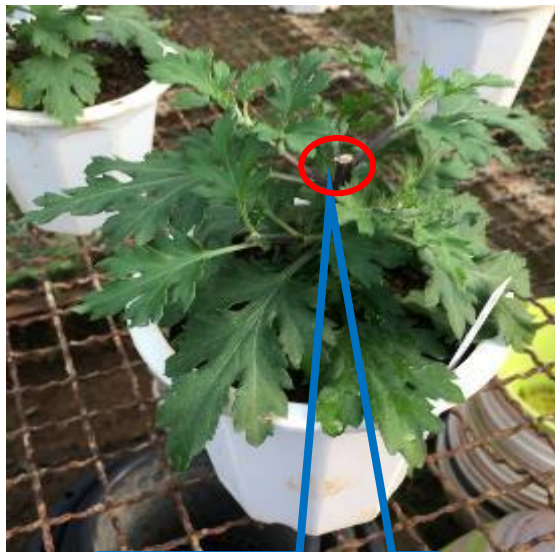
摘心をすることで、その下から側枝が伸びてきます。**(※頂芽優勢)**
伸びてきた側枝を摘心すると、その下からも側枝が伸びてきます。



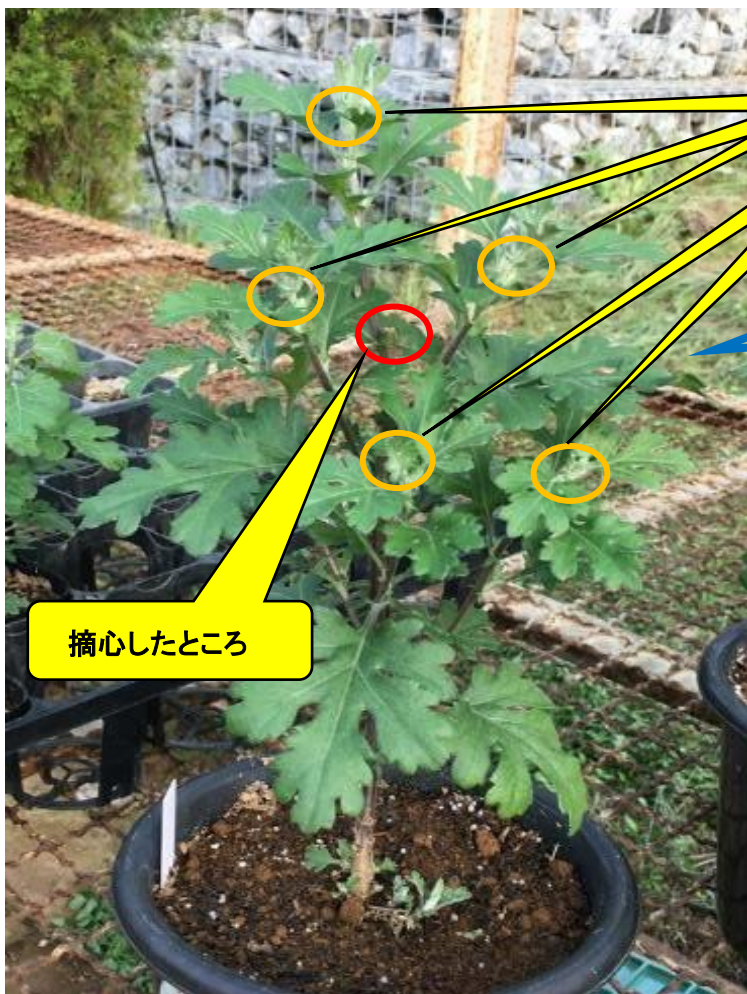
中型懸崖 5/20
約20cmの高さで摘心



小型懸崖 5/20
約15cmの高さで摘心



玉作り 5/27
約7cmの高さで摘心



側枝

中型懸崖 5/27の様子

摘心したところ

※頂芽優勢

最上部の芽が優先的に成長する植物の性質。
植物ホルモンが重要な働きをしている。

秋の開花まで、この摘心(…キクでは「芽摘み」と言う)を繰り返して、目的の形に整えていきます。